

戦争への「いつか来た道」

益々狂暴化する安倍政権！



シブレビコールで「共謀罪廃案」を訴える菱沼南帆子さん（総がかり実行委員会）



「共謀罪」の危険性を訴える福島みずほ副党首（国会前）

安倍政権と与党は、民主主義の危機を憂い国会周辺に集う多くの市民の「『共謀罪』反対」の叫び・抗議に耳を傾けることなく、「共謀罪」法案は、本日午前8時前、強引に可決・成立させました。安倍政権は、テロ対策やオリンピックを口実に、政権に反対する市民運動、労働運動などを委縮、弾圧することを目

的として、公聴会すら一度も開かず、森友・加計両学園をめぐる重大疑惑に蓋をするように衆参両院で強行採決を重ねた安倍政権の暴走は、憲政史上に拭い難い汚点を残しました。特定秘密保護法、集団的自衛権の行使を認めた「戦争法」に続き、憲法の基本原則を曲げる重大法案を、またも数の暴力で押し通したと言えます。特定秘密保護法で国に不都合な情報を隠して国民の知る権利を侵し、「戦争法」によって憲法9条をねじ曲げて自衛隊による海外任務を拡大させ、今度は「共謀罪」法で捜査当局の権限をなし崩しに拡大し、国民を徹底的に監視しようとする目論みでいます。

＝速報＝

2017/6/15

共謀罪法強行採決

社会民主党神奈川県連合
代表 福島みずほ
横浜市中央区松影町二丁目二十一
番 〇四五 六八一―二五六一

しかし、世論調査でも明らかかなように、「政府の説明が十分だと思わない」、「今国会中に成立させる必要はない」、「『共謀罪』法案に反対」が国民の多数の声です。

社民党は、好戦的・強権的な本性を剥き出しにする安倍政権の暴政と徹底的に対決します。

日本の針路を誤らせるあらゆる策動を食い止めるべく、国民の内心の自由を土足で踏みじり、監視社会に道を開く法律の問題点を、今後さまざまな国会審議の場を通じて厳しく追及します。

社民党は、今後も立憲野党と共闘を強化し、そして院外の幅広い市民の皆さんと力を合わせて、一日も早い「共謀罪」法の廃止と安倍政権の打倒に向け、党の総力を挙げ最後まで闘い抜きます。

市民の怒り!



共謀罪
NO!!



森友・加計学園疑惑にはフタ!



社会新報
月刊社民
購読案内
社会新報(週刊):購読料 700円/月
月刊社民購読料 630円/月
☆お申し込みは社民党神奈川県連
合まで ☎ 045-681-2561

社民党

Eメール: sdp@sdokanagawa.com